

OKA: CRAFTING QUALITY that Breeds Customer Loyalty

お客様の信頼を育む品質の創造——オカ株式会社

お客様のニーズに寄り添い、革新に取り組む姿勢を大切にする日本企業、オカ株式会社。

その製品は、繰り返し購入されることを目指して作られています。執筆：シアン・オニール

R

「日本の品質を重んじるものづくりの文化は、私たちの心そのものであり、お客様との絆を繋ぐ糸でもあります。」 オカ株式会社 代表取締役社長 岡 洋平

オカ株式会社は1972年に法人化されましたが、その起源は1934年に遡ります。

当時、同社は麻縄の販売から始まりました。現在では、耐久性と長寿命を誇る製品作りに尽力し、その結果、多くのお客様が何度も購入してくださる製品を提供しています。

「オカは決して大企業ではありませんが、家族の幸せだけでなく、環境にとっても役立つ存在でありたいと考えています。」と、岡社長は述べています。

同社の看板商品である乾度良好（かんどりょうこう）バスマットは、この理念を最も体現しています。1990年代初頭に発売されて以来、優れた吸水性と速乾性により1,000万枚以上が販売されています。

同社が業界に旋風を巻き起こしたのは40年以上前のこと。バスマットやトイレシートカバー、清掃用品など、浴室周りのアイテムを調和の取れた空間として提案したことが、そのきっかけでした。このアプローチは日本国内市場への進出を後押しするとともに、現在も続く革新に重きを置く企業文化を象徴しています。

岡社長はこう述べています。「お客様との対話の中で、多くの方がバスマットを衣類と一緒に洗うことに抵抗を感じていることがわかりました。また、従来のバスマットは滑り止め加工のため乾燥機の使用に適さないという問題もありました。」

さらに続けて、「そこで私たちは、看板商品である乾度良好の素材をベースに改良を加えた、乾燥機対応のバスマット『CARARACA®（カララカ）』を開発しました。」オカ株式会社は、このCARARACA®をアメリカ市場への進出のカギとし、今後の事業拡大を目指しています。アメリカでは長年、洗濯機と乾燥機の組み合わせが主流となっているため、同製品が市場での競争力を発揮すると考えています。

「日本の人口動態の変化がもたらす課題を克服するためにも、国際市場に目を向ける必要があります。既存製品の新しい販売チャンネルを見つけることが重要です。」

と岡社長は述べています。「上海にある自社工場を通じて、アジア全域をカバーしたいと考えています。」

さらに、同社は新規事業の開拓にも意欲を示しています。「製品ラインナップの多様化が重要だと考えています。ペット用品や介護用品の分野には可能性があり、また、B2B分野では温泉施設やホテルにもチャンスが広がっています。」と岡社長は語っています。



あなたと、信頼関係。

オカ株式会社

www.oka-kk.co.jp



“Japan’s culture of quality manufacturing is our heart and soul—the thread connecting us to our customers.”

Yohei Oka

President, Oka Co., Ltd.

